

静まりセミナーのご案内

「静まって、わたしこそ神であることを知れ」
(詩篇46:10 口語訳より)

主の御名を賛美いたします。

いつも地域伝道部門のために尊いお祈りとご協力をご感謝いたします。昨年は、ニュースレターを活用してデボーションを励ます企画を行いました。今年は、さらに神様のみこころを知ることを目指してこのセミナーを企画しました。ふるってご参加ください。

“静まり”とは、聞きなれない方もおられるかもしれません。わかりやすく言うと「立ち止まって、心を静め、神様に聴くこと」といえます。わたしたちは家庭や学校、職場などで多くの役割があり立ち止まる暇なく忙しい毎日を送っています。この機会に、少しの時間立ち止まって、神様はわたしの人生をどのように導いてくださっているのか静まって受け取ってみませんか。

在 主

日時：2021年2月28日(日) 13:30~15:00

場所：グローリア礼拝堂(講師はオンラインで参加されます)
筆記用具、マスクと上着の用意をお願いします。
感染対策を講じて実施します。

参加方法：受付に受付簿を設置します、参加希望の方は記名をお願いします。
感染対策を講じるためにも事前申し込みにご協力をお願いします。
当日参加も受け付けます。

【講師プロフィール】

太田和 功一師
1972年-1982年 キリスト者学生会主事、総主事
1982年-2002年 国際福音主義学生連盟副総主事、東アジア地区主事
2002年-2018年 クリスチャン・ライフ成長研究会主事
2018年- クリスチャン・ライフ成長研究会総主事
ディサイプルシップ・トレーニングセンター(シンガポール) 卒
著書：『アジアのキリスト者とともに』『ヤコブの手紙(実用聖書注解)』
訳書：『いまここに生きる』(H・ナウエン著)
『全能の主との親しい交わり』(C・スウィンドル著)

裏面に講師からのメッセージと当日プログラムを記載しています。



【講師の太田和先生よりメッセージ】

静まりセミナーによろこそ。

神さまは私たちを静まりへ招いておられます。そして、静まることをとおしてご自身をどんな時にも私たちと共におられるお方としてより深く知ることを望んでおられます。また、この招きは物事が平穏で順調なときではなく、むしろ困難な問題や厳しい状況に直面しているときに与えられている招きです。

「静まりセミナー」の目的は、この神さまの招きに応えて静まることにあります。この詩篇の“静まって”は、別の訳では、“やめよ”“力を捨てよ”と訳されていますが、“しばし立ち止まって”“手放して”“控えて”“武装を解いて”、“捨てて”、“休んで” などとも訳される言葉です。ですから、私たち一人ひとりが今置かれている状況で、今直面している現実の中で、自分はどんな静まりを必要としているかを自覚することが必要です。

静まりの具体的な方法や形にはいろいろありますが、今回はしばし立ち止まってこれまでの自分の人生を振り返る静まりをしてみたいと思います。このことをとおして、神さまがこれまでの自分の歩みにどのようにかかわってくださったかへの気づきが与えられるなら幸いです。

○本セミナーのプログラム

静まって、これまでの自分の人生の旅を振り返ってみたいと思います。その準備として、創世記 37 章～45 章に記されているヨセフの人生を垣間見ます。その上で、各自が自分の人生の旅路を一つの窓（視点）から眺めて、思いめぐらしながら、これからの信仰の歩みに支えとなる気づきが与えられることを祈り求めてまいりましょう。